

どうだった
一護くん？

お金借りられそう？

いや……ダメだった

他をあたってみるよ

そういえば町内会の
会長さんは？

結構な資産家だって
聞いたけど……

前に頼みにいったけど

あの人でも今の
ご時世じゃ厳しいってさ

そっか……あんまり
無理しないでね

私も何かできることを
探してみるから

ああ
それじゃ

クロサキ医院は
経営難に陥っていた

クロサキ医院

新型コロナウイルスが世界的に流行し
収益が激減したためだ

いつまで続くかも分からない
パンデミックの中

自力で経営を立ち直らせるのは
ほとんど不可能だった……

何かできること、か……

うん！

落ち込んでる
場合じゃないよね！

私からも会長さんに
お願いしてみよう！

どうしても
ダメでしょうか……？

申し訳ない……私としても
こちらにはお世話になったことも
ありますし、支援したいのは
やまやまなのですが……

この状況がいつまで続くか
分からないでしょうか？

返済のあてが無い方に
貸すというのはいや……

そこをなんとか
お願いします！

私にできることなら
何でもしますからどうか……

何でも……
ですか……

……本当に何でも
しますか？

はいっ
何でも！

……

……それなら……

クロサキ医院の経営が
改善するまで資金を
提供する代わりに

織姫さんの体を
お借りしたい

体をつて……
肉体労働かなにかですか？

いえ……
率直に言うと

織姫さんとセックス
したいということですよ

ああ、なるほど
セックス……

……

……

だ、だめですよっ
私には一護くんがいるしっ

それに会長さんも奥様が
いらっしやるんじゃないや……

妻とは随分長いこと
別居状態なので
気にしないでいいですよ

そ、そうですか

なんかすみません……

……じゃなくてっ

そもそもなんで私とその……
セッ、セックスしたい……なんて

……織姫さんが妻の若い頃と
よく似ているので……

あなたを抱けば若かったときの
情熱を思い出せるかも……

なんて思ったんです

返事は急がなくて
いいですよ

その気になったら

いつでも連絡して
ください

それでは

あっ……

どうしよう……

一護くん以外の人に
抱かれるなんて……

でも……



いえ、まさか
そんな体力は私には
ないですよ

月に数回お相手して
いただければと……

どうします？
やはりやめますか？



あの……一つだけ質問が……

会長さんのお相手は
毎日するんですか……？



いえ……
大丈夫です

ごめんね
一護くん……

私には……
こんなことしか……



思ったとおり
昔の妻によく似ている……

素晴らしい体だ

は、恥ずかしいです……

なぜ恥ずかしがるんです？
とても綺麗ですよ

特にこの……

あっ
ダメ……



下品なまでに豊満な
乳房には興奮を抑えられません

下品なんて
そんなこと……

気づいていましたか？
町内会にあなたが来るたびに

男たちはあなたの乳房を見て
股間を熱くさせていたんですよ

あ……っ
ダメ……っ

いや……っ
ひっぱらなごど
下さ……っ





はあッ

はあーッ



あッ♡

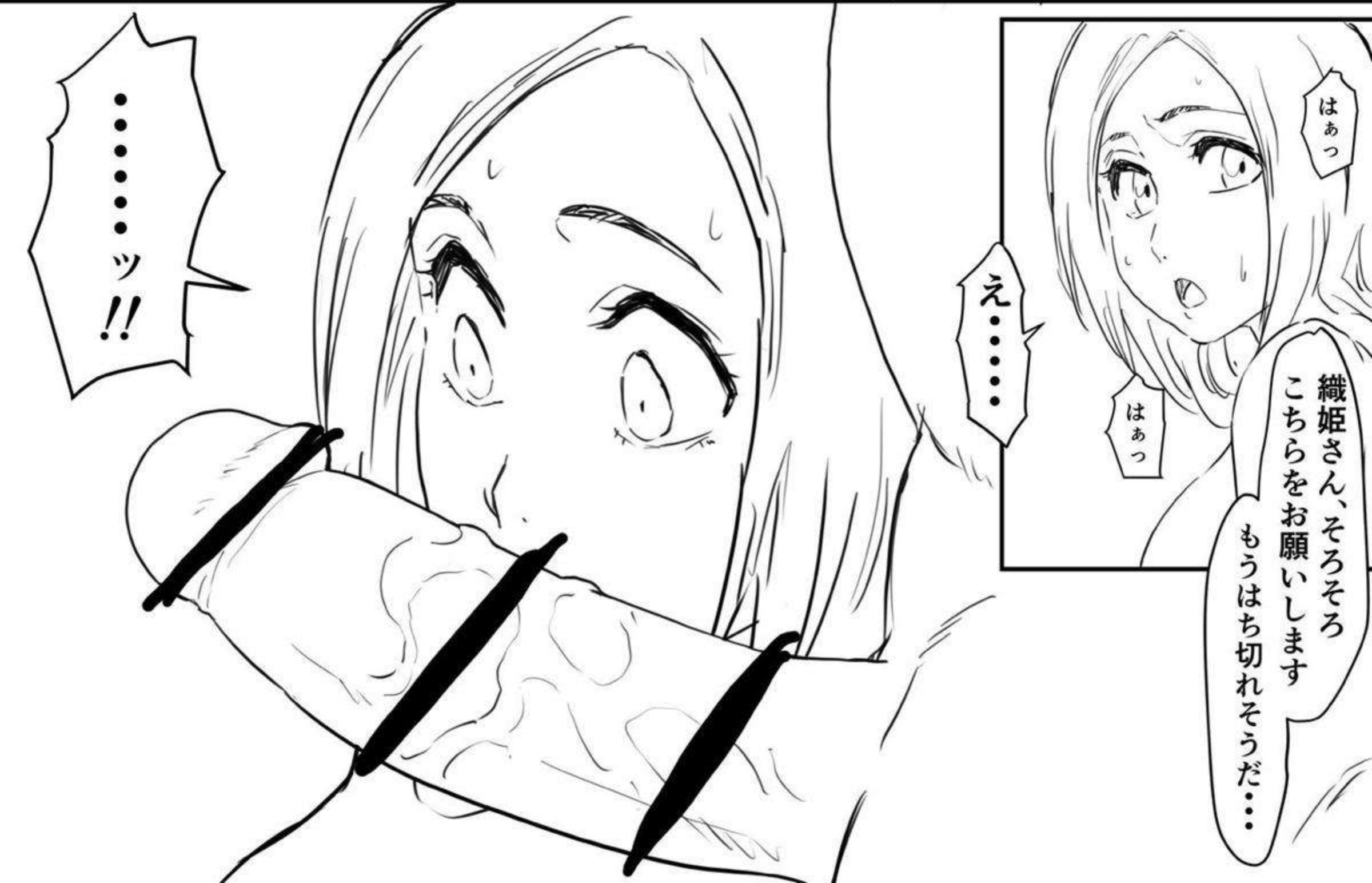
ああッ……はああッ!

やだ……
乳首いじられただけで
こんな……ッ



ふーッ

ふーッ



……ッ!!

え……

はあッ

はあッ

織姫さん、そろそろ
こちらを願います
もうはち切れそうだ……

何これ・・・一護くんと
大きさも形も全然違う・・・

それに生臭くて
イヤらしい匂い・・・

なんでこんなに
臭いの？

どうかしましたか？

あっいえ・・・
すごい大きいから
驚いちゃって・・・

もしかしてこの匂いが
原因で奥さんと別居
してるのかも・・・

さあ・・・
フェラしてください

う・・・
おおっ

うらッ・・・
やっぱり臭い・・・





これは……
なかなか……ッ

もっと吸ってッ
そう……ッ



ああ……ッ
うっ……おおッ



うう……ぐああ……ッ
射精る……ッ!!

んッ……!?

うっっっ…おおっ
す、すみませんッ
なにぶん久しぶり
なもので…

うう…すごい量…
こんなに出るもの
なの…?!

でもこの程度では
萎えませんがね
ご安心ください

うそっ
もう…?!

あの…ゴムは
着けるんですよね?

もちろんです
予備もありますよ

さあ
そんなに隠さないで

あっ

よかった
ちゃんと準備は
できているようだ

ん…



それでは・・・
挿入れますよ

あつ
いや・・・



あッ
んん

んん!!

なに……この
圧迫感……!?

うそ……こんなッ

奥まで届いて……ッ
一護くんより全然……

うっ 織姫さん

膣内がいやらしく
締めつけてきますよ

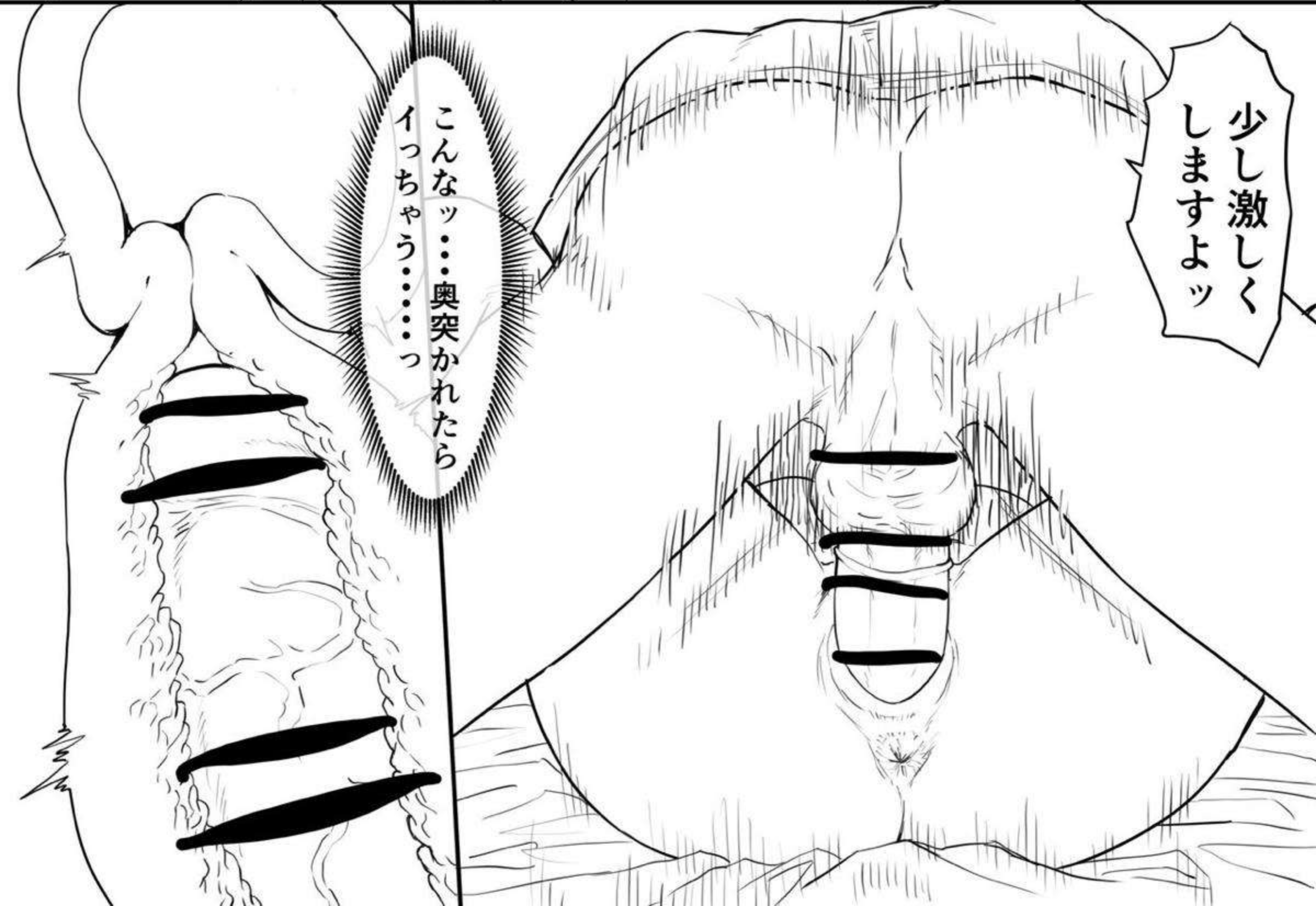


んっ!?

ハアッ
織姫さんっ
随分私のが馴染んで
きましたねっ
ハッ

キス……されちゃった
嫌なのに……
臭くて気持ち悪い
のに……っ

気持ちよくて……
全然抵抗できない……ッ



少し激しく
しますよッ

こんなッ……奥突かれたら
イっちゃう……っ

う...おッ
また一段とキツくッ



だめっ
はげしっ

いくっ
いつちやうっ

織姫さんっ
私もっ

そろそろ
イきます...ッ!

アッ
ッ
ッ

だめっ
イク

イク
イク
イク
イク



あッあッあッ

はッあッあッ



さてと、コンドームは
まだまだありますし、
2回戦といきましょようか

えっ……!?

織姫さんも
物足りないでしょう?

ちよっ……待っ……
まだイッたばかり……



ほらっ お尻を
上げてください

そらッ

だめッ
今はあそこが
敏感に……ッ

どうですッ
奥まで届くでしょうッ

織姫さんの
気持ちいいところ

いっぱい突いて
あげますからね……ッ

